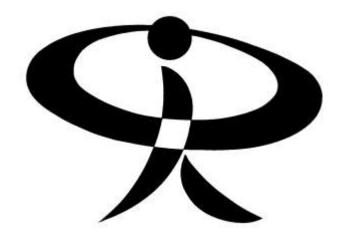
## 令和2年度 事業計画書



公益財団法人 相模原市スポーツ協会

## 1 基本方針

当協会は、昭和29年11月に相模原市体育連絡協議会として発足以来、市民スポーツ活動の推進役として生涯スポーツの振興及び競技力の向上を図ってまいりました。国際社会が広がりを見せ発展していく中で、スポーツという言葉の意味合いの変化に対応しスポーツという文化を後世に継承すべくため、令和2年4月1日に「公益財団法人相模原市スポーツ協会」へ名称変更をいたしました。

これまで以上に、市民スポーツ振興の担い手としての役割は広く、多様な人々が共生する 社会で地域に根差した活動の加盟団体をはじめとするスポーツ関係団体とともにスポーツ のより一層の発展に向けた取り組みが求められています。

また、今年度は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、本市では、ブラジル選手団やカナダボートチームが事前キャンプを実施するほか、自転車ロードレース競技では緑区の一部がコースとなり、市民にとっては世界トップレベルを身近に感じる絶好の機会となります。

こうしたスポーツ活動に対するニーズが高まりを見せる中で、平成30年度に策定した「第4期経営計画」に基づき、事業の充実や公益性と採算性の両面を追求するとともに、組織の透明性、信頼性の構築に努めていきます。

今年度は、「相模原市スポーツ推進計画(令和2年度~令和9年度)」が策定されたため、 基本理念及び基本方針と施策の方向を踏まえ、加盟団体及び関係機関と連携を行い、「市民 の体育・スポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発達、明るく豊かな市民生活の形成 及び活力ある社会の実現」に向けて、取り組んでまいります。

## 2 重点施策

第4期経営計画で策定した基本目標に掲げる項目のうち、本年度は、次に掲げる項目を重 点施策として取り組んでいきます。

## (1)「する」スポーツの振興

ア スポーツを行う人口の拡大の推進

多くの市民の方に、スポーツをすることや楽しむ機会を提供し、スポーツ人口の拡 大を図るとともに、健康増進に寄与するよう努めていきます。

イ ジュニア世代に向けた体力向上の推進

相模原市の子どもの体力低下が課題となっているため、相模原市スポーツ少年団の PRや加入促進を行い、多くの子ども達にスポーツをする機会や交流する機会を提供 し、スポーツが習慣となるよう進めていきます。

ウ ライフステージに応じたスポーツ事業の実施

生活環境が変わり生活スタイルも変化する中で、スポーツをする機会を失うことが ないよう時間帯、曜日、年齢などに配慮したスポーツ機会の充実に努めていきます。

エ 障がい者団体と連携したパラスポーツの推進

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機にパラスポーツの認知 知度や関心も高くなっているため、相模原市や関係団体などと連携し、障がい者のスポーツ機会の確保に努めていきます。

オ 加盟団体の活動支援と競技力向上の推進

今後も更なるトップアスリートの育成を図るため、加盟団体への活動支援とともに 各種目の競技力向上を推進する事業を行います。

#### (2)「みる」スポーツの推進

ア オリンピック事前キャンプの受け入れに伴う観る機会の確保

相模原市と連携を行い、自転車ロードレース競技及び事前キャンプの練習見学の周知など、最高峰のプレーを体感できる機会の確保を図ります。

#### イ スポーツ大会の誘致

多くの市民に市内のスポーツ施設へ足を運んでいただくため、相模原市や関係団体、 各施設と連携し、全国大会、関東大会などの誘致やトップアスリートが参加するスポーツ事業を開催していきます。

#### (3)「ささえる」スポーツの拡大

ア スポーツボランティアの育成

当協会スポーツボランティアの登録制度の周知を図るとともにボランティア活動の 場所を提供していくなど、制度の充実を図ります。

イ オリンピック事前キャンプの受け入れに伴う練習支援

オリンピック開催年度として相模原市内で行われるオリンピック事前キャンプの受け入れに伴う選手の練習支援などに、積極的に協力をしていきます。

## (4) 財政基盤の安定化

#### ア 財源の確保

収益事業として、自動販売機の管理事業を進めるとともに、各事業における民間企業からの協賛金の確保に努めていきます。

#### イ 経費の削減

郵送で送付している会議通知などは、ホームページやEメールを活用して、経費の 削減に努めていきます。

#### ウ 新たな軸となる事業の実施

本協会の知名度向上を図るため、優良大会の招致を進めるとともに、自主運営なども含めた新たなスポーツ協会のシンボル事業を企画していきます。

#### エ インターネットを活用した業務の効率化

ホームページのリニューアルを行い、申し込みは Web 上で行うなど業務の効率化に 努めていきます。

また、ホームページを活用したスピーディーでタイムリーな情報を発信するととも に、より見やすく、わかりやすいホームページの作成に努めてまいります。

#### (5) 人事組織基盤の充実

## ア 人材の育成

職員評価制度に基づき、業務評価及び能力・行動評価を行い、また、フィードバック面談(評価者と被評価者)を実施し、評価の内容についてお互いに理解を深めるとともに、継続的な指導、助言を行い、人材育成に努めていきます。

また、相模原市や相模原市公益法人等経営協議会などが開催する研修会などへ参加し、個々のスキルアップに努めていきます。

#### イ 円滑な事務事業の推進

事業実施後は、事務事業評価シートを作成し、成果や課題について共通認識のもと評価を行い、常に見直しを行います。

なお、必要に応じて専門委員会や理事会に諮り、次年度以降の事業計画に反映していきます。

#### ウ 加盟団体との連携

加盟団体の豊富な人材と人脈を活かし、加盟団体との連携・協力をさらに深めなが ら、市民スポーツ振興に向けて取り組んでまいります。

#### エ 新たな組織体制つくり

時代のニーズなどを的確に判断し、国、県や先進都市の動向などに注視し、情報収集に努め組織の在り方について検討を進めていきます。

## 3 事業内容

凡例: 区分欄 〔受〕= 市からの受託事業 〔自〕= 自主事業

## (1) 公益目的事業

市民の体育・スポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発展、明るく豊かな市民生活の 形成、活力ある社会の実現に寄与することを目的とする事業

ア スポーツの普及啓発及び競技力の向上並びに健康・体力づくりの推進に関する事業 (定款 第4条 第1項 第1号)

(ア) スポーツの普及啓発事業

	(ア) スポーツ	ノの晋	及啓発事業		
No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	スポーツ教室助成事業	自	通年	ı	広く市民を対象に加盟団体が行うスポーツ教室 に対し助成金を交付しスポーツの普及啓発を図る。 ・事 業:37事業 ・1 事業:40,000円以内
2	市民富士登山	自	8月	富十十	富士登山を通して市民の体力づくりと相互の親 睦を図り、豊かな市民生活の推進を図る。 ・対 象:市民等80人 東京五輪の影響でバス ・参加費:有料 不足により中止。
ဘ	スポーツ講 習会	自	未定 (年3回開催予定)	未定	スポーツ知識をもった指導者・競技者等を講師に迎え講習会を開き、スポーツ活動の普及を図る。 ・対 象:市民等 ・受講料:未定
4	総合型地域 スポーツク ラブPR事 業	受	2月	市内公共施設等	相模原市内で活動する『総合型地域スポーツクラブ』をPRするための事業を市から受託し、実施する。
5	企業・大学等 スポーツネ ットワーク 事業「スポー ツネットワ ークサー」	受	2月または 3月	未定	地域の企業・大学と連携したセミナーを開催し、 地域のスポーツ資源を活用し、魅力的で質の高い スポーツ環境づくりをすすめる。 ・対 象:市内在学の中学生 ・種 目:未定
6	(仮称) 相模原市民 桜まつり出 店PR事業 (新規)	自	4月4日 (土)	市役所さ くら通り ほか	市民の手づくりによる催し物などで多くの来場者が集う相模原市民桜まつり会場にブースを出店し、当協会と加盟団体のPR活動や、スポーツの普及啓発活動を行う。 新型コロナウイルス感染・対 象:市民等 症の影響に配慮し、桜まつ・種 目:未定 り自体が中止。

## (イ) 競技力の向上事業

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	有力選手強 化合同練習 等助成	自	11月~12月		市を代表する選手の技術向上を目的に行う強化へ積極的な参加を促すため、加盟団体に助成する。 ・事業:かながわ駅伝競走大会強化選手練習会
2	競技会等助成事業	自	通年		スポーツ技術水準の向上を図るため、複数の市町村を対象とした大会の開催に助成金を交付する。 ・対 象:34事業 ・1 事業:40,000円以内
3	市民選手権 大会(26 種 目)	受	通年	市内公共施設ほか	広く市民の間に各種スポーツの普及発展を促進し、スポーツ技術の向上と体力の増進を図り、 健康で明るく豊かな市民生活の確保に役立てる。
4	(仮称) さがみはら 健康ロード レース大会 (新規)	自	2月28日(日)	相模原ギ オンアム び 周 辺 路	健康ロードレース大会を契機に陸上競技の普及と競技力の向上を図るとともに、心身の健康と体力向上、生涯スポーツの振興を目的に開催する。 ・対象:900人 ・種別:1.5km、3km、5km(予定)・参加費:未定
5	相模原クロ スカントリ 一大会	受	3月20日(土)	相模原ギ オンスタ ジアム	クロスカントリー競技の普及啓発及び、陸上競技長距離走者の競技力向上を図るとともに、本市のシティセールスの推進を目的に開催する。 ・対象:小学生以上 ・種別:小学生(男子・女子)の部、中学生(男子・女子)の部、ジュニア(男子・女子)の部、・女子)の部、一般・大学(男子・女子)の部・参加費:有料
6	相模原駅伝競走大会	受	1月17日(日)	相模原ギ オンスタ ジアム及 び周辺道 路	駅伝競走を通してチームの団結を養うとともに、体力の向上と陸上競技の普及発展を図る。 ・対 象:種別による ・種 別:一般Aの部、高校の部、一般Bの部、 女子の部、中学生の部(男子・女子) ・参加費:有料
7	市町村対抗 「かながわ 駅伝」競走大 会選手等派 遣	受	2月14日(日)	秦野市カ ルチャー パーク〜 県立相模 湖公園 (51.5Km)	市町村対抗の競技会を通じて各市町村相互の 交流を図り、併せて県民のスポーツ水準向上を目 的に実施される「かながわ駅伝」に選手等を派遣。 ・代表編成:監督1名、選手7名(男子5名、中 学男子1名、女子1名)、補欠5名(男 子3名、中学男子1名、女子1名)

## (ウ) 健康・体力づくり事業

N.T.	す業を	1	l	+H ≒C	備  考
No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	****
1	津久井地域 事業	自	通年	緑区	津久井地域の豊かな自然にふれながらウォーキング教室やカヌー体験など特色のある事業を実施する。
2	全国健康福祉祭「ねんりんピック」選手選考・派遣事業 (所管課) 高齢政策課	受	10月30日(金) ~ 11月3日(火) 4泊5日	岐阜県	高齢者を中心とする市民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力のある長寿社会の形成を目指して開催される「ねんりんピック」に相模原市選手団を派遣する。 < スポーツ交流 9種目 > 卓球、テニス、ソフトデニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、マラソン、弓道、剣道
3	さがみはら 元旦マラソ ン	自	1月1日(金) 元日	相模原ギ オンスタ ジアム	元旦に広く市民等の参加を得て、自分に適した走り方によって健康増進・体力向上を図る。 ・対 象:1,400人 ・種 別:1.5Km、3Km、5Km ・参加費:2,000円(小学生以下は500円)
4	田中仁スポ ーツ賞基金 チャリティ ゴルフ大会	自	7月13日(月)	相模原ゴ ルフクラ ブ	市内のゴルフ愛好者に呼びかけゴルフ大会を開催し、参加者相互の親睦を図るとともに、田中仁スポーツ賞基金へのチャリティを行う。 ・対 象:160人 ・参加費:有料
5	市民ゴルフ 大会	自	3月22日(月)	相模原ゴ ルフクラ ブ	市内のゴルフ愛好者に呼びかけ、ゴルフ大会を 開催し、参加者相互の親睦を図るとともに、市民 の健康づくりとスポーツの振興に寄与する。 ・対 象:市内在住か在勤の18歳以上でアマチュ アルールに抵触しない人=320人 ・参加費:有料

イ スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導、支援、表彰に関する事業 (定款 第4条 第1項 第2号)

## (ア) スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導事業

No.	事	業	名	区分	予定日等	場	所	備考
1	競技養成業			自	通年		-	加盟団体の実施する競技審判員養成事業に対し助成金を交付し、加盟団体と連携した事業の拡大と競技スポーツの振興を図る。 ・対象:10事業 ・1事業:40,000円以内

2	スポーツ指 導者養成助 成事業	自	通年	_	加盟団体が行う指導者養成事業に対し助成金 を交付し、加盟団体と連携した事業の拡大充実 とスポーツ振興を図るもの。 ・事 業:15事業 ・1 事業:40,000円以内
3	資格取得専 門研修会派 遣事業	自	通年		市民のスポーツ振興と競技力向上にあたる各種スポーツ指導者及び競技運営に携わる競技審判員を養成するとともにその資質向上を図るため、加盟団体におけるスポーツ指導者及び競技審判員資格取得希望者を派遣する。 ・対象:15人※1人20,000円以内
4	トップアス リート養成 助成事業	囯	通年	ĺ	加盟団体を代表する選手・チームの養成または 強化を目的に実施する事業に対して、助成金を交付し競技力の向上を図る。 ・1加盟団体:100,000円以内
5	スポーツ指 導者講習会 「スポーツ セミナー」	自	未定 (年2回開催予定)	未定	指導者の資質向上を目的に、より安全で適切なスポーツ指導を行うための知識と実技を習得する。 ・対象:市民等・参加費:有料

## (イ) スポーツ団体、選手及び指導者等の表彰に関する事業

	,					,	•	
No.	事	業	名	区分	予定日等	場	所	備  考
1	ス 労 田 ー ツ	等表	彰・スポ	自	一般/学生 2月21日(日)	産業会	会館	スポーツの発展、向上に貢献した個人及び団体 に功労賞を、県大会規模以上の大会において優秀 な成績を収めた選手、チームに栄光賞を授与し、 その功績を讃える。

# ウ スポーツを通じた交流の促進に関する事業 (定款 第4条 第1項 第3号)

## (ア) スポーツを通じた交流の促進に関する事業

No.	事 業	名	区分	予定日等	場所	備考
1	相模原 ーツィ ティバ 催事業	ェス	受	10月10日(土)	相模原ギ オンスタ ジアムほ か	子どもから高齢者まで市民の誰もが、気軽にスポーツに親しむきっかけづくりと市民のスポーツ実施率の向上を図る。 ・企画運営方式:相模原スポーツフェスティバル 運営委員会 ・対 象:市民等 ・参加費:無料
2	銀河連 ポーツ 事業		受	7~1月	佐久市 肝付町 角田市 (予定)	銀河連邦共和国で開催される大会に選手を派遣し、友好交流を図る。 ・種 目:サッカー、スケート = 佐久市 マラソン = 角田市(予定)、肝付町・対 象:市民等・参加費:有料

3	みんなでチャレンジ! わくわくスポーツフェア2020	自	未定 (複数回)	アリオ橋 本(予定)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーイベントとして、オリパラ種目に限らず、他スポーツを家族で楽しく体験することで、「スポーツは楽しい」ということを実感してもらう。 ・対象:市民等・参加費:未定
---	-------------------------------	---	-------------	------------	---

エ スポーツに関する情報の収集及び提供に関する事業 (定款 第4条 第1項 第4号)

## (ア) スポーツに関する情報の収集及び提供に関する事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	備  考
1	広報紙発行事 業	自	9・3月	主催事業、受託事業等の予定を掲載するとともに、スポーツクリニック等の連載記事により、スポーツの振興及び本協会のPRを行う。 本協会広報紙と合併し、スポーツ振興くじ助成(toto)の交付により新聞折込を実施。 ・規格:タブロイド判4ページ・発行部数:年2回各189,200部
2	年間大会、行 事予定ポスタ ーの作成	自	3 月	相模原のスポーツ情報を載せたポスターを作成・掲示する ことによる広報活動。 ・規 格: A1版 ・発行部数: 350部
3	ホームページ 広報事業	自	通年	インターネットを使い、ホームページ及びSNSによる速報性のある広報を行う。各種目協会やスポーツ協会事業の募集活動(募集・組合せ)や結果速報等の周知を行う。

オ スポーツ活動の機会・場の提供に関する事業 (定款 第4条 第1項 第5号)

## (ア) スポーツ活動の機会・場の提供に関する事業

	( ) / / / /	111 45	MODEL MODEL MODEL
No.	事 業 名	区分	備  考
1	指定管理者施 設の管理運営	受	市のスポーツ振興をより効果的・効率的に達成させるため、相模原ギオンスタジアム等を本協会が代表団体となり指定管理者として管理運営し、広く活動を促進する場を提供する。 事業主体は相模原市体育協会グループ。《(公財)相模原市スポーツ協会、日本体育施設(株)、(株)NTTファシリティーズ、(株)ギオン》

## (2) 収益事業

市内施設における利用者等に対する利便性の向上及び福利厚生を図ることを目的とする事業で、当事業の収益は本協会で実施する公益目的事業へ充当する。

ア その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 (定款 第4条 第1項 第6号)

## (ア) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

No.	事 業 名	区分	備  考
1	自動販売機管理事業等①	自	指定管理者施設(相模原ギオンスタジアム等)における利用者等に対する 利便性の向上を図るため、自動販売機及び物品販売を実施する。 ※飲料32台、アイスクリーム3台
2	自動販売機管理事業等②	自	施設における利用者等に対する利便性の向上を図るため、藤野中央公民 館等に自動販売機及び物品販売を実施する。 ※飲料5台、アイスクリーム1台、コピー機1台

## (3) その他の事業

本協会の目的を達成するために行う事業

ア その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 (定款 第4条 第1項 第6号)

## (ア) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

No.	事 業 名	区分	備  考
1	加盟団体助成 事業	自	不特定多数の市民に対するスポーツ活動の拡大や推進を図り、本協会の目的とするスポーツ振興の一翼を達成するため、加盟団体に活動事業費を助成する。 ・1加盟団体:年額100,000円以内
2	東日本大震災 の被災者に対 する支援活動	自	大船渡市の市民に対して、日常生活とスポーツ活動の復興を願うため、 本協会及び加盟団体により支援活動を実施する。
3	賛助会員	自	本協会の活動の充実、更なるスポーツ振興を図るために実施する。 ※1口(年額):個人2,000円、家族4,000円、団体5,000円
4	政令指定都市 スポーツ協会 研究協議会		政令指定都市のスポーツ協会が一堂に会し、各団体相互の情報交換及び 調査・研究を行うことにより、各都市相互の体育・スポーツ振興を推進す ることを目的に実施する。(幹事市:札幌市)

※予定日、場所及び備考欄については、事業を推進していく上で変更が生じる場合がある。

## 4 相模原市スポーツ少年団事業内容(案)

凡例:区分欄 〔自〕= 自主事業

## (1) 公益目的事業

市民の体育・スポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発展、明るく豊かな市民生活の形成、活力ある社会の実現に寄与することを目的とする事業

ア スポーツの普及啓発及び競技力の向上並びに健康・体力づくりの推進に関する事業 (定款 第4条 第1項 第1号)

## (ア) 健康・体力づくり事業

No.	事 業	名	区分	予定日等	場所	備考
1	運動適正テストⅡ		自	未定	未定	スポーツ少年団員個々が体力の現状を把握し、 今後の活動目標の樹立の一助となることを目的に 実施する。 ・対 象:未定 ・参加費:未定

イ スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導、支援、表彰に関する事業 (定款 第4条 第1項 第2号)

## (ア) スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導事業

No.	事業	名	区分	予定日等	場所	備考
1	指導者記	構習会	自	未定	未定	団指導者の資質向上を目的として、日常の団活動に応用できる知識・技術の習得を目指す。 ・対象:スポーツ少年団指導者及び団員の父母・参加費:未定
2	指導者資		自	通年	_	日本・県スポーツ少年団が実施する講習会または同等の講習会に参加し、資格を取得した者。 ・対 象:スポーツ少年団指導者 ※1 件 10,000 円以内

## (イ) スポーツ団体、選手及び指導者等の表彰に関する事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	本部長表彰 の実施	自	未定	未定	スポーツ少年団の発展、向上に貢献したものまたは、社会体育大会で優秀な成績を収めたもの。

## ウ スポーツを通じた交流の促進に関する事業 (定款 第4条 第1項 第3号)

## (ア) スポーツを通じた交流の促進に関する事業

No.		<u>r)</u> 事	<u>スポープを</u> 業 名	区分	た父流の促進に 予定日等	- 関 9 〇 争 <i>5</i> - 場 所	備考
110.	ス	ザ 来 石 ソフトボール 大会		自	6月20日(土) 予備日 7月 4日(土)	ウイッツ ひばり球 場	大会を通してソフトボール技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対象:ソフトボール種目登録団 ・審判員:市ソフトボール協会審判員
		水泳大会		自	8月 8日(土)	さがみは らグリー ンプール	大会を通して水泳技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:水泳種目登録団 ・審判員:市水泳協会審判員 ・参加費:100円
			U-8	自	9月 6日(日) 9月12日(土) 9月20日(日)	横山公園 人工芝グ ラウンド ほか	大会を通してサッカー技術の向上を図り、
		サッカー大会	U-10	自	11月15日(日) 11月22日(日) 12月 6日(日)		団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。
1			U-12	自	11月28日(土) 11月29日(日)		<ul><li>・対象:サッカー種目登録団</li><li>・審判員:市サッカー協会審判員</li><li>・参加費:100円</li></ul>
			少女	自	12月 5日(土) 12月 6日(日)		
		バドミントン 大会		自	10月 4日(日)	北総合体 育館 体育室	大会を通してバドミントン技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:バドミントン種目登録団 ・審判員:市バドミントン協会審判員 ・参加費:100円
		新体操大会野球大会		自	10月17日(土)	北総合体 育館 体育室	大会を通して新体操技術の向上を図り、団 員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年 少女を育成する。 ・対 象:体操種目登録団 ・審判員:市体操協会審判員 ・参加費:100円
				自	10月17日(土) ~ 11月14日(土) 予備日 11月15日(日) 11月21日(土)	ウイッツ ひばり球 場ほか	大会を通して野球技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:野球種目登録団 ・審判員:市少年野球協会審判員 ・参加費:100円

		ドッジボール 大会		自	11月 1日(日) 予備日 11月 8日(日)	相 模 原 北 公 園 ス ポ ーツ広場	大会を通してドッジボール技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:ドッジボール種目登録団 ・審判員:市ドッジボール協会審判員 ・参加費:100円
1	スポーツ少年団	バレーボール 大会		自	11月 8日(日)	北総合体育館 体育室	大会を通してバレーボール技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:バレーボール種目登録団 ・審判員:市バレーボール協会審判員 ・参加費:100円
	大会		少林寺拳法	自	2月28日(日)		大会を通して少林寺拳法・柔道・空手道・剣
		武道	柔道	自	3月 7日(日)	相模原ギ	道の技術向上を図り、団員相互の親睦を深め、 心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:各実施種目登録団 ・審判員:各実施種目協会・連盟審判員
		大会	空手道	自	3月 7日(日)	ーナ	
			剣道	自	3月14日(日)		・参加費:100円
2	スポーツ交流事業			自	未定	未定	相模原市外や多世代の方とのスポーツ交流を通して、「からだとこころを育てる」ことを目的に実施する。 厚木市スポーツ少年団とスポーツ交流を行う。 ・対象:スポーツ少年団員50名 ・参加費:無料
3	ハイキング			自	10月下旬	未定	ハイキングを通して団員相互の親睦と健全な心身の育成を図る。 ・対 象:スポーツ少年団員及び指導者ほか80名 ・参加費:有料
4	スキー講習会			自	2月中旬	未定	大自然の中でのびのびと活動することにより青少年の健全育成を図ることを目的とし、同時に団員相互の親睦を図るため、スキー講習会を実施する。 ・対 象:スポーツ少年団員とその家族及び指導者70名 ・参加費:有料

エ スポーツに関する情報の収集及び提供に関する事業 (定款 第4条 第1項 第4号)

## (ア) スポーツに関する情報の収集及び提供に関する事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	備  考
1	情報紙発行	自	9•3月	スポーツ少年団の事業予定、実績、団紹介等を掲載した情報紙を発行することにより、子ども達のスポーツ普及を図る。 スポーツ協会広報紙と合併し、スポーツ振興くじ助成(toto)の交付により新聞折込を実施。 ・規格:タブロイド判4ページ ・発行部数:年2回 各189,200部

※スポーツ少年団事業のうち、予定日等、場所及び備考欄については、事業を推進していく上で変更が生じる場合があります。